中野地区地域ビジョン

〈 概要版 〉 令和4(2022)年 3月

NAKANO AREA VISION

1 地域ビジョン策定の目的

- 中野地区は，小林，山中野，土取の3地区からなり，山陽自動車道三原久井インターチェンジや，広島空港に近く高速交通条件に恵まれていますが，若年層を中心に人口が流出するなど，高齢化・少子化が進行し，地区活動の担い手が不足してきており，自治区及び各種団体が結束して，地区の維持・活性化に取り組むことが求められています。
- こうした状況において，自分たちの地区のことは自分たち自らで考え，一人ひとりがそれぞれの立場で協力して地区の活性化に取り組むことが一段と重要になっています。
- このため，中野地区自治区では，平成28(2016)年3月に策定した「中野地区自治区活性化計画」とその後の取組を踏まえて，新たに「中野地区地域ビジョン」の策定に取り組みました。

2 地域ビジョンの役割

- 「中野地区地域ビジョン」は，中野地区自治区が中心となって取り組むことを総合的に示したもので，地区において，まちづくりの方向性を共有するとともに，共通の指針とするものです。
- また，計画内容を広く発信して，地区出身者，都市住民，大学生など，多様な方の幅広い応援を働きかけるために活用します。

3 地域ビジョン策定の取組

- 中野地区自治区では，自治区，各種団体の代表者などとともに「中野地区地域ビジョン策定会議」を開催し，策定に取り組みました。
- また，策定にあたっては，住民の皆さんの幅広い意見を聞くために，全住民を対象とした意見交換会（ワークショップ）を開催しました。

中野地区の資源

みごう湖，みごう湖の桜並木，仏通寺川，吉田山甌穴群，安芸牛（岩），出雲岩，美しい農村風景，きれいな空気，みごう湖の釣り場，卯之宮神社，築山神社（厳島），谷八幡神社，法林寺，善正寺，持地庵，城山（土倉城跡），高尾山金助の墓，おいしい米，イチゴ，ブドウ，自然薯，にんにく，エゴマ

NAKANO 2022 AREA VISION

NAKANO AREA VISION

まちづくりの体系

将来像の実現に向け，目標を持って取り組みます

将来像

人と自然が共生する快適地区「中野」

基本計画

1. 一体感と郷土愛を育む地区づくり
   - ① 一体感を育む地区行事の開催
   - ② 地区内交流の推進
   - ③ 歴史文化の継承の推進
   - ④ 生活環境の維持・向上
   - ⑤ 自主防災活動の推進
2. 支え合い，助け合いの地区づくり
   - ① なかの支え合いセンター運営の充実
   - ② 高齢者サロン活動の充実
   - ③ 高齢者を支える人材の確保，育成
   - ④ 福祉・介護情報の周知
   - ⑤ 高齢者の生きがい活動の推進
3. 定住，移住により若者の元気な声が響く地区づくり
   - ① 若者定住の促進
   - ② 地区出身者との交流の推進
   - ③ ＵＩターンの促進
   - ④ 子育てしやすい環境づくりの推進
4. みごう湖を核とした観光交流の活発な地区づくり
   - ① みごう湖周辺整備の推進
   - ② 都市住民との交流の推進
5. 農林地の保全と特徴のある農業を推進する地区づくり
   - ① 農地保全と農業の振興
   - ② 山林保全の推進

計画の推進体制

1. 計画の周知，取組への参加の働きかけ
2. 計画の推進体制の確立
3. 情報の受発信体制の確立

発行 中野地区自治区（広島県三原市久井町中野地区）